

2016年1月27日
東京電力株式会社
福島復興本社

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

原子力損害賠償の進捗状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1～3
除染推進活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 4～5
復興推進活動状況	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 6～8

原子力損害賠償の進捗状況について

<原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

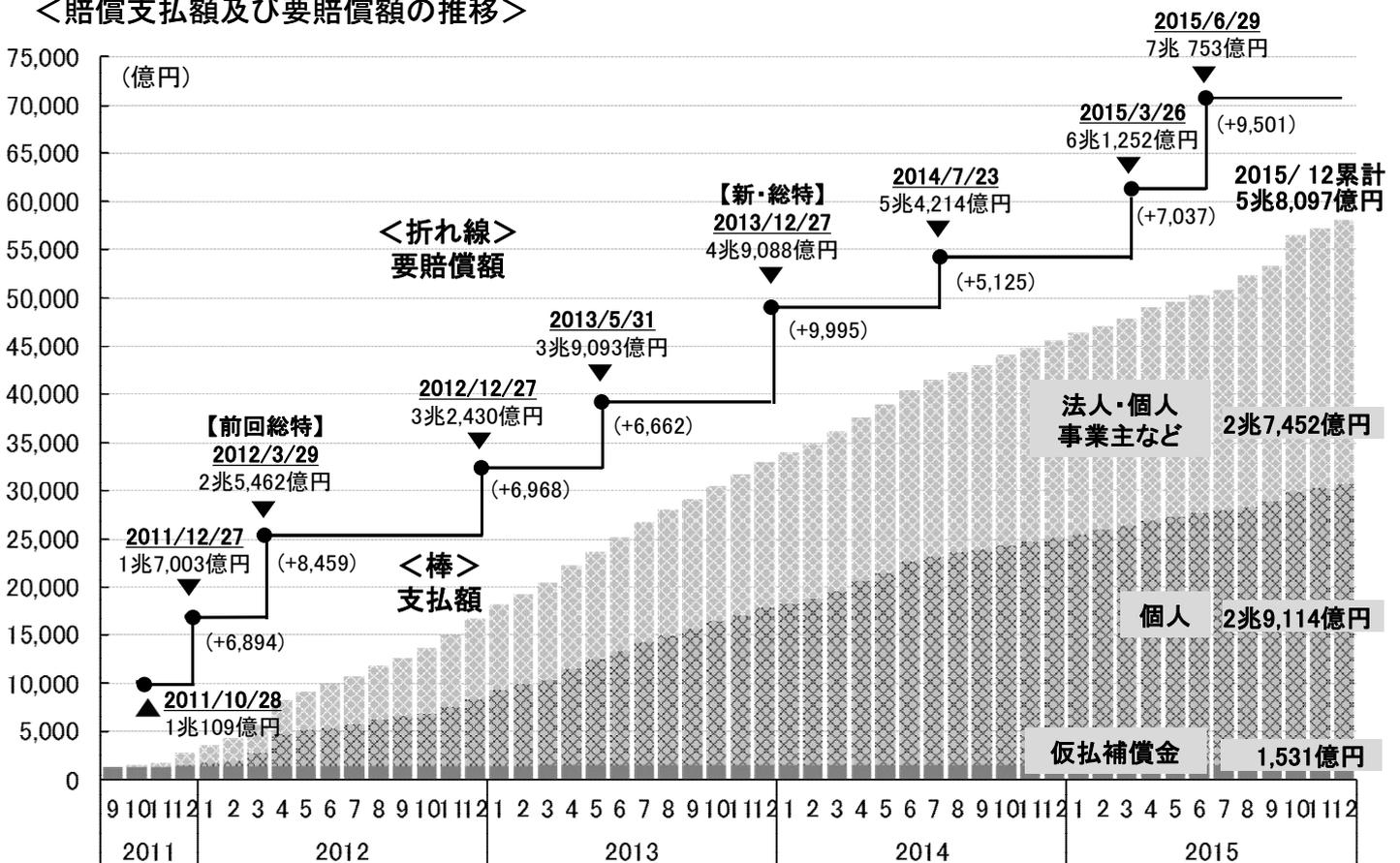
2016年1月22日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,175,000件	約388,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,070,000件	約329,000件
本賠償の金額 ※2	約2兆9,245億円	約2兆7,702億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約5兆6,947億円①
仮払補償金		約1,531億円②
お支払い総額		約5兆8,478億円①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

<賠償支払額及び要賠償額の推移>



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額【新・総特】 (7/28変更認定)	合意いただけただ実績 ^{※1} (2015年12月末現在)
I. 個人の方に係る項目	21,472億円	18,479億円
検査費用等	3,413億円	2,346億円
精神的損害	11,331億円	10,022億円
自主的避難等	3,680億円	3,628億円
就労不能損害	3,046億円	2,482億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	24,240億円	22,455億円
営業損害	4,708億円	4,508億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	15,132億円	14,819億円
一括賠償（営業損害、風評被害）	2,343億円	588億円
間接損害等その他	2,056億円	2,539億円
III. 共通・その他	15,969億円	13,238億円
財物価値の喪失又は減少等	11,052億円	11,450億円
住居確保損害	4,666億円	1,538億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
IV. 除染等^{※2}	9,072億円	3,897億円
合計	70,753億円	58,071億円

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 82%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害 等	9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 6月:新たな営業損害賠償等

【ADRの対応状況】

2016年1月22日現在

申立件数		18,801件
解決件数	全部和解件数	16,095件
	取下げ件数	13,414件
	打切り件数	1,401件
	却下	1,279件
現在進行中の件数		1件
		2,706件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは18,523件(1月22日現在)

※当社に送達された件数は月平均で約350件(今年度)

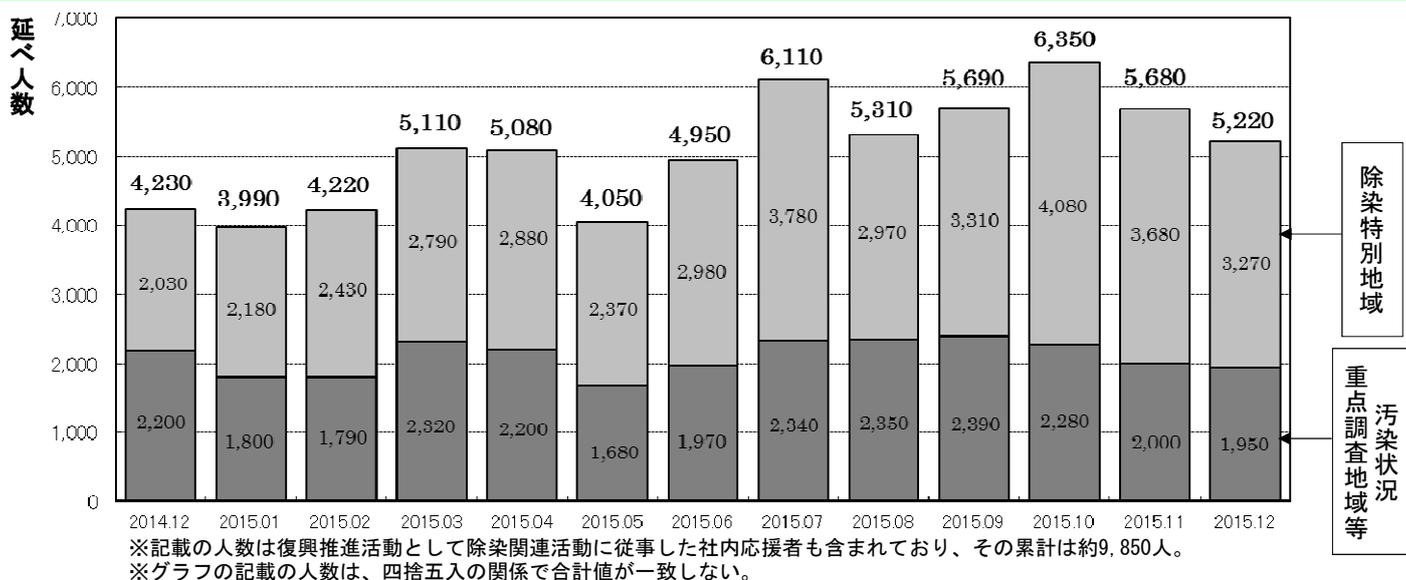
※現在進行中の件数のうち、196件は一部和解が成立、8件は仮払和解が成立している。

※和解金額は約2,238億円

除染推進活動実績

■ 2013年1月からの除染業務対応人員の累計は約143,140人（2015年12月末現在）
（内訳）

- **除染特別地域（旧警戒区域＋計画的避難区域の11市町村）での取り組み**
環境省から委嘱を受け、国が除染を行う業務に対し、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約73,770人】
- **汚染状況重点調査地域（福島県内40市町村）等での取り組み**
環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり行う業務に対し、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約69,370人】



避難指示区域内残置自動車への対応

- 実施時期** 2013年9月～
- 実施場所** 富岡町、楡葉町、浪江町、大熊町
- 実施人数** 社員 延べ280人（2015年12月末現在）
- 実施内容**

環境省からの要請により、公道および公共施設に残された自動車の実態調査を、富岡町、楡葉町、浪江町、大熊町で順次実施。

また、当社に賠償請求中および賠償済みの残置自動車※について、撤去・処分に関するご意向確認の案内文書を所有者さまに発送。（最近では、2015年12月に浪江町分を発送。）

※公道・公共施設・ご自宅等にやむを得ず残された自動車が対象



現地調査状況



現地調査状況

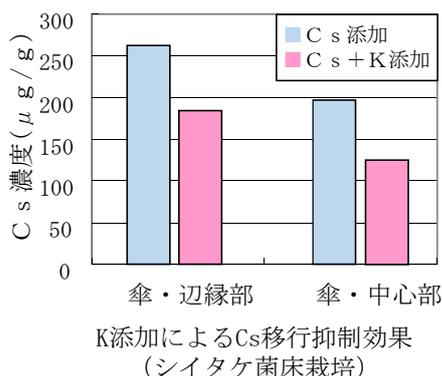
セシウムのきのこへの移行抑制試験

- 実施時期** 2014年9月～継続中
- 実施場所** 除染推進室 実験室
- 実施人数** 社員 延べ42人（2015年12月末現在）
- 実施内容**

福島県内で生産量が多いシイタケ・ナメコについて、外部環境の影響を受けない実験室内で栽培し、基礎データを収集。カリウム(K)にセシウム(Cs)移行抑制効果があること、Csの部位ごとの分布に特徴があることを確認し、学会等で報告。

< 実験結果 >

	KのCs移行抑制効果	Csの部位ごとの分布
シイタケ (菌床栽培)	有	傘・辺縁部 > 傘・中心部 傘 > 茎
ナメコ (原木栽培)	有	傘 > 茎



ナメコ原木栽培

復興推進活動実績

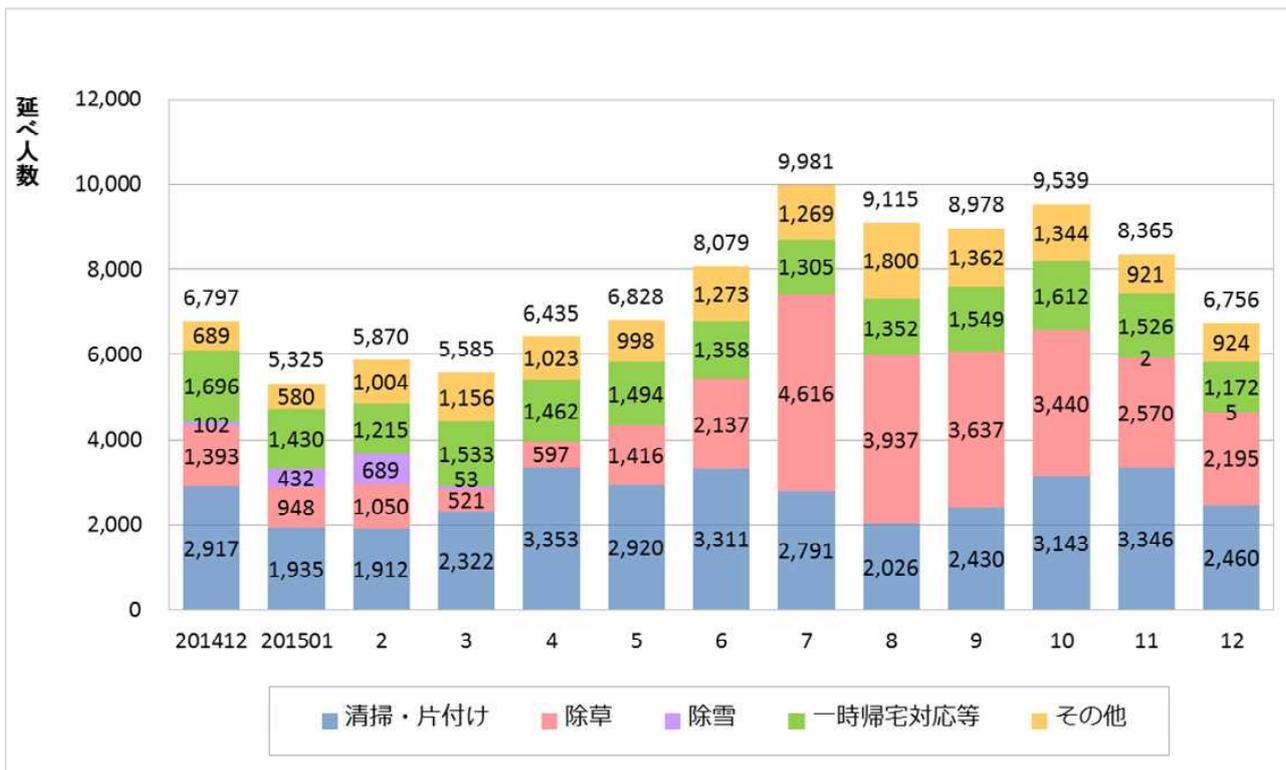
■ 現在までの主な取り組み

- 12月は、清掃・片付けや除草活動を中心に実施。また、季節的な取り組みとして、初詣に向けた神社境内の清掃ならびに除草等を実施。
- 12月の活動実績は延べ6,756人（前年同月と同比率）。

[12月の活動実績]

活動内容	延べ人数
清掃・片付け（屋内清掃・大型家財搬出等）	2,460人
除草・除雪（町道・住宅進入路・公共施設等）	2,200人
一時帰宅対応等	1,172人
その他（イベント運営補助・介護研修会 他）	924人
12月の活動実績合計	6,756人
復興本社設立（2013年1月）からの累計	220,098人

[月別・活動内容別実績の推移] 2014年12月～2015年12月



クリスマスに向けた「あかりのファンタジーイルミネーション」の装飾

実施時期 2015年11月22日

実施場所 南相馬市（小高浮舟ふれあい広場）

実施人数 社員 延べ16人

実施内容 南相馬市小高観光協会様よりご要請いただき、小高浮舟ふれあい広場内へクリスマスイルミネーションの装飾を実施。
(2015年11月29日に、イルミネーションの点灯式を開催)



イルミネーション装飾前の様子[2015年11月22日撮影]



イルミネーション装飾後の様子[2015年11月22日撮影]



イルミネーション装飾の様子[2015年11月22日撮影]



イルミネーション装飾の様子[2015年11月22日撮影]



イルミネーション点灯の様子[2015年11月29日撮影]



点灯式の様子[2015年11月29日撮影]

初詣に向けた神社境内の清掃ならびに除草

実施時期 2015年12月16日～17月（2日間）

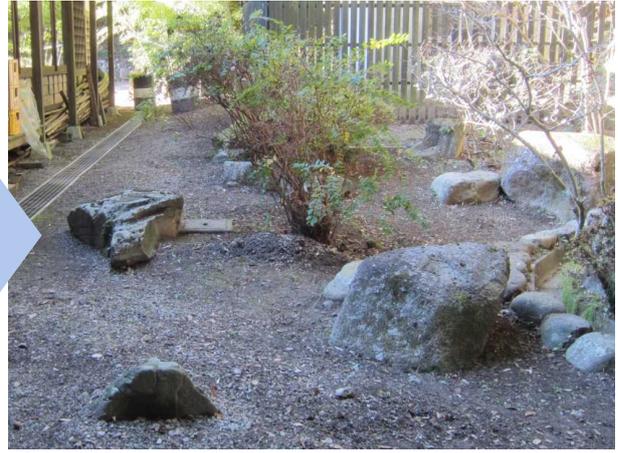
実施場所 相馬市（相馬妙見中村神社）

実施人数 社員 延べ46人

実施内容 相馬妙見中村神社様よりご要請をいただき、初詣に向けた神社境内の清掃（落ち葉の集積や運搬等）ならびに除草を実施。



清掃前の様子[2015年12月16日撮影]



清掃後の様子[2015年12月17日撮影]



落ち葉集積の様子[2015年12月16日撮影]



落ち葉集積の様子[2015年12月16日撮影]



落ち葉運搬の様子[2015年12月16日撮影]



除草の様子[2015年12月17日撮影]